

通信教育実施計画

静岡泉洋高等学校

年度	教科	科目	単位数	年次
2026	芸術	書道 I	2	2
指導目標	書道を幅広く学習することにより、基礎的な技能及び知識を身につける。また、書の伝統や文化に接し、生涯にわたって書に親しめる能力の育成を目指す。			
レポート課題回数	6回	合格枚数 6枚	教科書	東京書籍 書道 I
スクーリング回数	8回	1回のスクーリングは50分	副教材	なし
評価	5段階評価、観点別評価の実施		単位認定試験	12月

	単元・指導計画	指導内容	レポート	提出期限
4月	書写から書道へ	○中学校書写での学習内容の確認 ○楷書及び行書の基本、配列の基本（行の中心、大きさ等） ○文房四宝（用具・用材）、姿勢・執筆法	No.1	5/13(水)
5月	漢字の書「楷書」	○漢字の成立と変遷 ○楷書の用筆と字形 ○代表的な楷書作品の理解	No.2	6/3(水)
6月	漢字の書「行書」	○行書の特徴 ○行書の用筆と字形 ○代表的な楷書作品の理解	NO.3	7/3(金)
7月	漢字の書「草書」「隸書」 「篆書」	○草書、隸書、篆書それぞれの成立と特徴 ○各書体の用筆と字形 ○代表的な作品の理解		
8月	復習			
9月	仮名の書 仮名の成立	○仮名の成立と変遷 ○仮名を書く準備（用具・用材） ○基本的な線、平仮名の単体、変体仮名、連綿	No.4	9/25(金)
10月	仮名の書「蓬萊切」 「高野切第三種」 「関戸本古今和歌集」	○仮名の代表的な古筆作品の概要 ○古筆作品の鑑賞 ○仮名の用筆と字形及び創作	No.5	10/30(金)
11月	漢字仮名交じりの書 篆刻・刻字	○漢字仮名交じりの書の変遷 ○古典の特徴、用具・用材の使い方による創作等 ○篆刻の種類、落款	No.6	11/27(金)
12月 1月	復習 単位認定試験		単位認定試験	
2月	復習			